

平成 28 年度「保健師・助産師・看護師合同研修会」開催要項

母子の切れ目のない支援のために～地域の実情を語る～

- 目的：1) 母子保健について地域の現状を知り、医療現場や行政の行っている実情を共有し、保健師・助産師・看護師が連携して今できることは何かを考える
2) 海外の子育て支援制度から日本の子育て支援の現状や課題を考える

日時：平成 28 年 9 月 11 日（日）9：30～13：00（受付 9：00 から）

場所：鹿児島県看護協会 3 階大研修室

対象：保健師、助産師、看護師 100 名

受講料：会員 1,000 円 非会員 2,500 円

申込方法：別紙申込書に記入し、平成 28 年 8 月 1 日～8 月 15 日までに F A X または郵送にてお申し込みください。

プログラム

9：00～9：25 受付

9：25～9：30 オリエンテーション

9：30～10：20 講演

テーマ：母子保健医療に関する鹿児島県の現状と課題について

講師：鹿児島県保健福祉部子ども福祉課 技術補佐 澁谷真由美先生

10：20～10：30

テーマ：フィンランドのネウボラについて

講師：鹿児島県看護協会専務理事 原田ケイ子

10：30～10：40 質疑応答

10：40～11：20 実践報告

1) 社会的ハイリスク妊産婦のサポート体制 鹿屋医療センター副師長 柏木幸子

2) N I C U 退院児の在宅ケアへの橋渡し

鹿児島市立病院 新生児集中ケア認定看護師 佐々木理恵

3) 過疎地区での母子保健活動の現状 南大隅町保健師 松山陽子

4) 妊産婦の精神的支援の実践 南さつま市保健課保健師 梶美穂子

11：20～12：20 グループワーク（地区ごとのグループ編成）

テーマ：保健師・助産師・看護師が連携して今できることは何か

鹿児島・南薩・川薩・出水・始良伊佐・大隅・大島

12：20～12：50 グループ発表

12：50～13：00 まとめ

申込期間 8月1日～8月15日

FAX 099-256-8079 ※送信票不要

平成28年度 「保健師・助産師・看護師合同研修会」 申込書

開催期日 : 平成28年9月11日(日) 保健師・助産師・看護師合同研修会

施設名	受講希望者総数 (名)		
連絡担当者 (職名) (氏名) (E-メール)			
施設住所 〒			
TEL			FAX

該当所属施設・団体に○印をつけてください。

病院 ・ 診療所 ・ 県 ・ 市町村 ・ 保健センター ・ 教育機関 ・ その他 ()

年齢・実務経験年数は、下記から選び「番号」を記入してください。職能は該当する欄に「○印」を記入してください。

年 齢 : 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上
実務経験年数 : 1. 5年以下 2. 6～10年 3. 11～15年 4. 16～20年 5. 21～30年 6. 31年以上

No.	氏 名	会員・ 非会員 の別	県会員No.	年齢	実務 経験	職 能			職位
						保	助	看	
1		会 員 非会員							
2		会 員 非会員							
3		会 員 非会員							
4		会 員 非会員							
5		会 員 非会員							
6		会 員 非会員							

※ 記入漏れがないようお願いします。

※ 本研修会申込書は研修採否および会場設営、資料の準備を目的としており、それ以外の目的では使用いたしません。